

令和元年度 事業報告

《 法 人 》

1 重要な決議事項の経過

(1) 理事会・評議員会

令和元年 6月 3日(月) 理事会

場 所 みずほの里 大会議室

協議事項 社会福祉充実残額の算定について
理事長等職務の執行状況報告について
定時評議員会の招集について
平成30年度 3次補正収支予算について
平成30年度 事業報告及び収支決算について
監査報告
令和元年度 1次補正収支予算について
拠点間の資金移動について
定款の一部改正について
理事及び監事の選任について
理事等職務権限規程の一部改正について
職務規程の一部改正について
評議員選任・解任委員会 委員の選任について
ながすずの里建設資金 借入金の適用利率変更等について

令和元年 6月19日(水) 定時評議員会

場 所 みずほの里 大会議室

協議事項 社会福祉充実残額の算定について
理事長等職務の執行状況報告について
評議員選任・解任委員会 委員の選任について
平成30年度 3次補正収支予算について
平成30年度 事業報告及び収支決算について
監査報告
令和元年度 1次補正収支予算について
拠点間の資金移動について
定款の一部改正について
理事及び監事の選任について
理事等職務権限規程の一部改正について
職務規程の一部改正について
ながすずの里建設資金 借入金の適用利率変更等について

令和元年 6月19日(水) 理事会

場 所 みずほの里 大会議室

協議事項 理事長の選出について
常務理事の選出について
理事の業務分担について

令和元年11月25日(木) 理事会

場 所 みずほの里 大会議室

協議事項 理事長等職務の執行状況報告について
みずほの里福祉医療機構借入金の完済と抵当権抹消について
給与規程の一部改正について
内部監査規程の一部改正について

令和2年 3月13日(金) 理事会

場 所 みずほの里 大会議室

協議事項 理事長等職務の執行状況報告について
評議員会の招集について
令和元年度 2次補正収支予算について
令和2年度 事業計画について
令和2年度 収支予算について
就業規則の一部改正について
給与規程の一部改正について
経理規程の一部改正について
育児休業等規程の一部改正について
臨時職員取扱要綱の一部改正について

令和2年 3月25日(水) 評議員会

場 所 みずほの里 大会議室

協議事項 理事等職務の状況報告について
みずほの里福祉医療機構借入金の完済と抵当権抹消について
令和元年度 2次補正収支予算について
令和2年度 事業計画について
令和2年度 収支予算について

(2) 経営会議(月1回:計12回)

理事等職務権限規程が定める理事担当業務の進捗状況管理や法人経営(収入管理、サービス管理等)に関する事項の検討協議を実施した。

2 事業運営上生じた重要案件

運営上生じた重要案件はございません

3 監事監査、法人一般指導監査及び実地指導等における指摘事項

- (1) 内部監査 10/24, 25 (業務)
- (2) 監事監査 5/16, 17 (会計・業務監査)
- (3) 法人監査 所轄庁が行う監査の実施なし
- (4) 実地指導 ひいなの里 (短期入所生活介護 6/18)
みずほの里 (居宅介護支援 11/6)

上記、施設実地指導における大きな是正事項等なし。

4 その他役員会等から報告を求められた事項

報告等の請求はございません

5 法人事業報告

(1) 経営基盤の安定

令和元年度における事業活動上の事業収入は、10月の消費増税に伴う介護職員処遇改善に係る介護報酬の改定もあり当初予算対比101.1%、前年度対比104%となった。令和元年度より、ひいなの里拠点に開設した小多機 hina は、開設から徐々に定員を増やし当初予算の年間事業収入は達成したが、収益上の黒字化には至らなかった。

また、経営会議及び法人会議開催の他、理事担当業務における法令遵守・組織統治、財務管理、人事労務管理、リスク管理、人材教育研修管理、地域公益活動管理、介護サービス管理について進捗管理を実施した。

(2) 施設整備

経年劣化等に伴う施設及び設備について補修工事など実施し設備保全に努めた。令和元年度は、昨年度に実施した小多機 hina 建設工事の影響もあり、既存設備の更新工事などの最小限の整備を実施した。

(3) 法人本部事務局体制の確立

若い世代の人財育成も兼ね法人組織体制の強化として法人の諸課題を経営企画室で検討協議を実施した。

組織統治に係る内部監査規程の再整備及び内部監査室を設置し、組織風土及び利用者の権利擁護等を重点的課題とした内部監査を実施した。また、法人本部主導による大口取引業者とのサービス検討会の実施、財務会計については会計事務所、人事労務については社会保険労務士事務所など専門家の支援による適正な管理を実施した。

(4) 人材育成

法人の教育方針及び年間計画のとおり、新人職員研修会・階層別研修会として中級研修・上級研修・管理職研修を実施した。また、昨年度同様、人事考課制度の維持管理のため、副主任以上を対象に外部講師（社会保険労務士）による考課者研修会の実施や外部団体が主催する専門研修への派遣を行った。

(5) 選ばれる施設・選ばれる職場

働き方改革・法律改正に伴うワークライフバランスの整備を実施、特定処遇改善加算、同一労働同一賃金への作業部会を立上げ制度設計を実施した。また、年次有給休暇5日以上の取得率も全事業所で100%を超え、働きやすい職場環境の整備に努めた。また、山形労働局及びハローワーク山形、福祉人材センターとの協働で施設見学会等の開催を実施、マイナビ新採就職サイトを利用した求人活動を継続し、介護職員等の確保に努めた。

令和元年度も介護職員実務者研修対象者2名へ奨学貸付制度による受講費用への一部貸付を実施した。

(6) IT化推進

昨年度同様、ホームページやソーシャルメディアネットワークなど有効に活用し専門家からの支援を受け、定期的な法人、施設情報（地域貢献等）、求人情報等を適宜、発信した。Instagramでの情報発信については、2,300件を超えるフォロワー数になった。

(7) 社会福祉法人としての公益的な取組みの検討

法人の地域貢献委員会を開催し、拠点における公益的な取組の推進や進捗管理を行った。また、社会福祉法人として低所得者への利用者負担軽減制度を各拠点で実施、ひいなの里・ながすずの里での認知症カフェの開催などを実施した。

関係機関と連携して行政が主催する介護保険事業運営協議会や在宅医療連携推進会議、地域包括支援に関するネットワーク会議など地域福祉向上のため積極的に参画した。

地域における活動実績としては、地区会・民生児童委員等と連携し、地域高齢者会食会・家族介護教室・認知症サポーター養成講座・施設での夏祭りを開催する他、地域での行事・資源回収等への参加を通して地域住民等との交流を図った。

また、将来の介護の担い手を発掘するため、山形県 令和元年度 お仕事プロモーション事業に参画、他法人（社会福祉法人 走翔会 ども食堂、上山市社会福祉協議会 みずほの里介護体験、河北町）との連携により、かいごの担い手事業として映画ケアニンの上映会を実施した。

また、山形県の登録研修機関（みずほの里）として喀痰吸引等研修会を実施し、法人職員以外の介護職員受入を積極的に行い地域における介護人材の育成に努めた。

《 みずほの里 》

1 経営基盤の安定

長期入所平均稼働率96.8%（前年97.3%）、短期入所平均稼働率89.5%（前年96.2%）、通常規模型デイ平均稼働率88.7%（前年78.8%）、認知症対応型デイ平均稼働率60.8%（前年61.6%）、GH平均稼働率99.0%（前年98.6%）、居宅介護担当確保1,450件（前年1,412件）となった。長期入所は入退所が33名（前年18名）と前年の1.8倍に増えたが、速やかな入退所で目標（96.4%）を上回ることができた。グループホームは5名（前年4名）の入退所があったが、長期入所と連携して速やかな入退所ができて目標（98.8%）を上回った。短期入所や認知症デイは、上山市内の要介護者数が減少している状況もあり目標を下回った。デイまるは、大規模型から通常規模型への変更を行い収益の改善を図った。合計収入で長期入所が在宅部門を補う形となった。

(1) 長期入所（地域密着型特別養護老人ホームも含む）

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	2,859	2,972	2,899	3,021	3,071	2,950
平均入所者数	95.3	95.9	96.6	97.4	99.0	98.3
稼働率	95.3	95.9	96.6	97.4	99.0	98.3
平均介護度	4.02	4.06	4.07	4.05	4.11	4.13
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	3,040	2,911	2,942	2,942	2,830	3,005
平均入所者数	98.1	97.0	94.9	94.9	97.6	96.9
稼働率	98.1	97.0	94.9	94.9	97.6	96.9
平均介護度	4.13	4.13	4.11	4.14	4.14	4.03

- ① 延利用者数 35,442人
- ② 平均入所者数 96.8人/日
- ③ 平均稼働率 96.8%
- ④ 平均介護度 4.09（各月末時点平均）
- ⑤ 利用定員数 広域型80人、地域密着型20人

長期入所待機者数

（3月末現在）

	未認定等	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
上山市	7	16	24	78	54	22	201
市外	0	1	0	1	1	2	5
合計	7	17	24	79	55	24	206

- ① 内訳（上山市内） 男性 69人 女性 132人
- ② （上山市外） 男性 1人 女性 4人

(2) 短期入居

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	532	532	548	561	578	565
平均利用者数	17.7	17.2	18.3	18.1	18.6	18.8
稼働率	88.7	85.8	91.3	90.5	93.2	94.2
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	587	546	506	546	522	548
平均利用者数	18.9	18.2	16.3	17.6	18.0	17.7
稼働率	94.7	91.0	81.6	88.1	90.0	88.4

- ① 延利用人数 6,571人
- ② 平均利用者数 17.9人/日
- ③ 平均稼働率 89.5%
- ④ 3月末登録者数 167人
- ⑤ 利用定員数 20人

(3) 通常規模型デイサービスまる

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	711	719	634	694	729	671
平均利用者数	27.3	26.6	25.3	25.7	27.0	26.8
稼働率	91.1	88.7	84.5	85.6	90.0	89.4
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	747	687	644	619	671	699
平均利用者数	27.6	26.4	26.8	25.7	26.8	26.8
稼働率	92.2	88.0	89.4	85.9	89.4	89.6

- ① 延利用人数 8,225人
- ② 平均利用者数 26.7人/日
- ③ 平均稼働率 88.7%
- ④ 3月末登録者数 102人
- ⑤ 利用定員数 30人/日

(4) 認知症対応型デイサービスはなまる

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	199	221	197	183	176	183
平均利用者数	7.7	8.2	7.9	6.8	6.5	7.3
稼働率	63.8	68.2	65.7	56.5	54.3	61.0

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	198	185	172	182	185	177
平均利用者数	7.3	7.1	7.2	7.6	7.4	6.8
稼働率	61.1	59.3	59.7	63.2	61.7	56.7

- ① 延利用人数 2,258人
- ② 平均利用者数 7.3人/日
- ③ 平均稼働率 60.8%
- ④ 3月末登録者数 19人
- ⑤ 利用定員数 12人/日

(5) グループホームみずほ

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	539	558	540	553	555	538
平均利用者数	17.9	18.0	18.0	17.8	17.9	17.9
稼働率	99.8	100.0	100.0	99.1	99.4	99.6
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	558	528	538	553	509	558
平均利用者数	18.0	17.6	17.3	17.8	17.5	18.0
稼働率	100.0	97.7	96.4	99.1	97.5	100.0

- ① 延利用人数 6,527人
- ② 平均利用者数 17.8人/日
- ③ 平均稼働率 99.0%
- ④ 平均介護度 2.36 (各月末時点平均)
- ⑤ 利用定員数 18人/2ユニット

(6) 居宅介護支援事業所みずほ

介護度別ケアプラン作成件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1・2	5	5	5	5	4	4
要介護1	40	44	44	45	45	46
要介護2	42	42	41	42	40	37
要介護3	27	27	27	24	21	16
要介護4	12	12	13	12	11	14
要介護5	6	7	9	9	7	5
みなし	1	0	0	0	0	0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1・2	4	4	4	3	4	4

要介護1	46	43	42	40	40	44
要介護2	34	34	31	31	33	33
要介護3	20	22	22	23	22	19
要介護4	11	13	14	13	13	14
要介護5	6	3	5	2	1	5
みなし	0	2	0	0	1	0

① 介護保険認定確保延人数 1,450人

② 介護予防認定確保延人数 51人

要介護認定調査件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
在宅	8	7	3	14	10	10
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在宅	4	4	9	7	8	11

① 年間調査合計95件

2 施設整備

経年劣化による建物の補修と設備の修繕は、空調衛生設備について緊急性の高いものから行った。その他、床、シャッター、トイレ、入浴機器等全般に渡った。ベッドについて順次の計画的な入れ替えを予定した。

3 人材育成

キャリア段位制度において、アセッサー（評価者）とレベル2取得者を1名ずつ養成した。外部研修に積極的に派遣し、初級リスクマネージャー研修を1名が、認知症介護実践者研修を2名が修了し、ケアの実践力を磨くとともにキャリアアップを図った。出前講座で好評なミュージックケアを行う有資格者を新たに2名養成し、計3名で地域及び施設内でミュージックケアを展開した。山形県社会福祉協議会の推薦を得て社会福祉振興・試験センター主催の海外視察研修（北米班）に1名が参加し、研修報告を各所にて行った。法人内の他施設実習は9名が参加し、気づきをレポートで双方の事業所に報告した。プリセプター制度の巡回指導者が面談して回り、新人職員の課題に早期に取り組むことができた。

排泄改善計画部会では、ケアマネジメントについて検討を重ねスキルアップが図れた。教育研修委員会で介護福祉士受験勉強会を11月～1月に開催し合格につなげた。リスクマネジメント委員会では、リスクマネジメントレポート及びヒヤリハット報告を奨励し、リスクマネジメントレポートは昨年比87件増の870件、ヒヤリハットは昨年比498件増の800件の報告があり、リスクの意識化と課題の明確化を図った。「小さな事故」を見逃さない意識化に取り組み、リスクマネジメントレポートも約6割が皮下出血の報告となった。

4 選ばれる施設・選ばれる職場

20年経過した設備・備品の入れ替えに際して、介護ロボット委員会で介護ロボットの評価を行った。特にリショナー（分離型ベッド）が介護労働環境とケアの改善に評価高いことをデータで確認して次年度の予算要望につなげた。また、ナースコールシステムの入れ替えについて、他施設の施設見学も行い機種を選定を行った。

安全衛生委員会で新たに夏季に塩分タブレット、冬季にビタミン・乳酸菌等の飴を各部署に配布するなどして、健康管理へ取り組んだ。デイ自立支援各部会では、自立度測定等を重ねて令和2年度からのADL維持等加算取得につなげた。防災管理委員会で上山警察署による防犯講習会を開催し、防犯対策にも取り組んだ。感染症対策委員会の活動により、冬期のインフルエンザの2次感染がなかった。2月より新型コロナウイルス対策マニュアルを作成し、段階的な感染予防に取り組んだ。

特別養護老人ホーム、グループホーム、デイにおいて歯科衛生士による口腔ケアに取り組み、肺炎の減少など成果を得た。

上山市社会福祉協議会主催の高校生介護等体験では、山形県介護のお仕事プロモーション事業と合わせて企画し、上山明新館高校生と地域から合わせて約50名の参加者を得て新規入職にもつながった。

看取り介護は、長期入所で33名の退所中12名を、グループホームでは5名の退所中2名を施設にて看取り、利用者・家族のニーズに応えるよう努めた。

5 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携の推進

かみのやま医療介護施設連携連絡会にて市内他施設と情報交換や地域支援の協議を行った。上山市社会福祉協議会、上山市と連携し、生活支援サポーター養成講座の開催に協力した。山形県老人福祉施設協議会を通して、上山市と空き家対策で連携する協定を結び、空き家に悩む家族へ相談窓口を紹介した。

6 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の検討

社会福祉法人の利用者負担軽減事業を13名の利用者に対して実施した。また、自主事業としてのデイサービスの総合事業対象者への負担軽減を1名行った。夏祭りは、演出も多彩に20周年にふさわしい充実した内容となり多数の来場者があった。出前講座は20件を超える依頼があり、公民館等にて好評だった。上山市の委託を受けた高齢者会食懇談会は、5回に分けて計152名（民生委員22名含む）の参加者があった。市内事業所の他に山形市内事業所から受講者を受け入れての喀痰吸引等の研修や認知症介護研修、各種学校の実習生の受入も積極的に行った。3名の山形県認知症介護指導者が山形県認知症介護実践者研修等で講師を務めた。羽州街道飛脚駅伝大会では、ながすずの里と合同チームを編成し過去最高タイの4位と健闘した。10月12日（土）の台風19号来襲時には、特別養護老人ホーム蓬仙園より利用者17名、職員4名、計21名の避難を受け入れた。

7 その他

(1) みずほの里 施設整備等

月 日	工事名等	請 負 業 者	金額 (税込)
6月25日 (火)	陽だまり広場カウンター塗装 工事	羽陽建設(株)	86,400円
8月1日 (木)	入浴機器修理	酒井医療(株)	57,456円
8月13日 (火)	グループホーム空調機交換工 事	遠藤設備(株)	172,800円
8月27日 (火)	居室床の張り替え	羽陽建設(株)	98,280円
9月25日 (水)	グループホーム トイレ・ウオ シュレット更新工事	遠藤設備(株)	77,000円
9月25日 (水)	屋根点検・漏水補修	羽陽建設(株)	41,040円
9月27日 (金)	水栓 各種修繕工事	遠藤設備(株)	32,400円
10月3日 (木)	グループホーム 居室木部塗 装・クロス張り替え	羽陽建設(株)	88,000円
12月5日 (木)	包丁まな板殺菌庫修理	ホシザキ東北 (株)	35,266円
12月6日 (金)	厨房水栓部品交換	遠藤設備(株)	23,760円
12月16日 (月)	井水槽・汚水槽清掃	遠藤設備(株)	190,300円
12月24日 (火)	一酸化炭素警報器交換	山形酸素(株)	26,400円
1月23日 (木)	職員トイレ・ウオシュレット便 座交換	遠藤設備(株)	77,000円
1月24日 (金)	各種水栓部品交換	遠藤設備(株)	95,040円
2月10日 (月)	厨房 業務用冷蔵庫修理	ホシザキ東北 (株)	59,345円
2月26日 (水)	給湯ボイラー修理・水栓部品交 換	遠藤設備(株)	59,400円
2月27日 (木)	デイはなまる 給湯ボイラー 配管交換	遠藤設備(株)	49,500円
3月4日 (水)	車庫シャッター修理	羽陽建設(株)	93,500円
3月13日 (金)	デイはなまる トイレ便器交 換	遠藤設備(株)	95,700円

(2) みずほの里 諸行事

月 日	行 事 名	会 場	備 考
4月29日(月)	牧野地区用水路清掃に参加	牧野・原口地区	8名参加
5月12日(日)	家族会総会・懇親会	会議室、陽だまりの広場	家族20名、職員13名
5月23日(木)	みずほの会総会	みずほの里	地域住民参加25人
6月24日(月)	火災避難訓練(みずほ・GH)	みずほ・GH	通報避難・消火訓練
7月 5日(金)	合同慰霊祭(長期入居・GH)	陽だまりの広場	上山仏教協和会5人
7月28日(日)	第20回 みずほの里 夏まつり	みずほの里	
9月 1日(日)	高齢者会食懇談会①(市委託)	デイフロア	参加者27人
9月13日(金)	敬老会(みずほ・GH)	陽だまりの広場	
9月22日(日)	高齢者会食懇談会②(市委託)	デイフロア	参加者22人
9月29日(日)	羽州街道飛脚駅伝大会参加	本庄地区	長期/GH居者様見学
10月24日(木)	家族会懇談会(サービス適正化意見交換会・小多機 hina 見学・食事会)	ひいなりの里 会議室	苦情解決委員第三者委員、ご家族様、利用者様
10月20日(日)	高齢者会食懇談会③(市委託)	デイフロア	参加者24人
10月23日(水)	火災避難訓練(夜間想定)(みずほ・GH)	みずほ・GH	通報避難
11月10日(日)	高齢者会食懇談会④(市委託)	デイフロア	参加者33人
11月24日(日)	高齢者会食懇談会⑤(市委託)	デイフロア	参加者46人
12月11日(水)	地域交流輪投げ大会	陽だまりの広場	牧野地区民12人
12月18日(水)	防犯講習会	陽だまりの広場	講師：上山警察署
2月19日(水)	みずほの会懇談会	みずほの里	参加者12人
3月6日(金)	家族介護教室(市委託)	市保健センター	コロナ対策で中止

(3) アクシデント状況

報告書数 1,670件(内ヒヤリハット800件)

骨折事故等 14件

(腰椎椎体骨折1件、座骨骨折1件、大腿骨転子部骨折2件、胸椎圧迫骨折3件、腰椎圧迫骨折2件、肋骨骨折3件、股関節骨折1件、大腿骨頸部骨折1件)

(4) 苦情対応

苦情件数 5件(職員の接遇に関する事3件、サービスの質や量に関する事1件、その他に関する事1件)

(5) 車両事故

事故件数 5件(内、人身事故 0件)

(後進の際に雪囲いに接触する事故1件、停止中に後方車より接触された事故1件、踏み台の収納忘れ1件、ドアの開閉故障1件、脱輪1件)

《ひいなの里》

1 経営基盤の安定

長期入所平均稼働率97.4%（前年97.0%）、短期入所平均稼働率95.6%（前年95.9%）、通常規模型デイ平均稼働率83.1%（前年88.3%）、認知症対応型デイ平均稼働率67.2%（前年68.5%）、小多機 居宅介護担当確保1,229件（前年1,287件）となった。

長期入所は上半期に入院者が多く目標稼働に届かなかったが、短期入所は年間を通して高稼働を維持し、長期入所の空床利用により長期入所の稼働をカバーした。通所介護は自己都合、体調不良等による当日キャンセルや入院、短期入所利用者が多く目標に届かなかった。また、総合事業対象者の割合も高くなっている。認知症対応型通所介護は年間を通して大きな波が無く安定した稼働で目標を達成した。小多機は目標登録者数には届かなかったが平均介護度が想定を上回り収入予算を達成することができた。居宅は入院、施設入居、逝去によるケアプラン作成数の減少が新規作成数を上回り目標未達であった。

(1) 長期入所
利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	808	854	865	872	866	823
平均入所者数	26.9	27.5	28.8	28.1	27.9	27.4
稼働率	92.9	95.0	99.4	97.0	96.3	94.6
平均介護度	3.7	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	886	864	883	877	841	894
平均入所者数	28.6	28.8	28.5	28.3	29.0	28.8
稼働率	98.6	99.3	98.2	97.6	100.0	99.4
平均介護度	3.7	3.7	3.7	3.6	3.7	3.7

- ① 延利用者数 10,333人
- ② 平均入所者数 28.2人/日
- ③ 平均稼働率 97.4%
- ④ 平均介護度 3.67
- ⑤ 利用定員数 29人

長期入所待機者数

(3月末現在)

要支援等	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
0	0	1	34	26	21	82

- ① 内訳 男性 26人 女性 56人

(2) 短期入所

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	610	638	617	629	630	618
平均利用者数	20.3	20.6	20.6	20.3	20.3	20.6
稼働率	96.8	98.0	97.9	96.6	96.8	98.1
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	648	598	592	602	581	582
平均利用者数	20.9	19.9	19.1	19.4	20.0	18.8
稼働率	99.5	94.9	90.9	92.5	95.4	89.4

- ① 延利用人数 7,345人
- ② 平均利用者数 20.1人/日
- ③ 平均稼働率 95.6%
- ④ 3月末登録者数 130人
- ⑤ 利用定員数 21人

(3) 通常規模型デイサービスひいな

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	539	550	542	564	539	536
平均利用者数	20.7	20.4	21.7	20.9	20.0	21.4
稼働率	82.9	81.5	86.7	83.6	79.9	85.8
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	541	540	499	509	528	535
平均利用者数	20.0	20.8	20.8	21.2	21.1	20.6
稼働率	80.1	83.1	83.2	84.8	84.5	82.3

- ① 延利用人数 6,422人
- ② 平均利用者数 20.8人/日
- ③ 平均稼働率 83.1%
- ④ 3月末登録者数 83人
- ⑤ 利用定員数 25人/日

(4) 認知症型デイサービスひいな
利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	207	218	196	220	201	196
平均利用者数	8.0	8.1	7.8	8.1	7.4	7.8
稼働率	66.3	67.3	65.3	67.9	62.0	65.3
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	209	213	208	193	202	230
平均利用者数	7.7	8.2	8.7	8.0	8.1	8.8
稼働率	64.5	68.3	72.2	67.0	67.3	73.7

- ① 延利用人数 2,493人
 ② 平均利用者数 8.1人
 ③ 平均稼働率 67.2%
 ④ 3月末登録者数 24人
 ⑤ 利用定員数 12人/日

(5) 小多機 hina
利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
通い延人数	163	239	320	344	342	316
訪問延回数	127	133	135	110	95	134
宿泊延人数	79	131	181	197	203	191
登録延人数	276	409	504	558	558	540
稼働率	36.8	52.4	67.2	72.0	72.0	72.8
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
通い延人数	370	362	382	378	368	379
訪問延回数	169	199	211	149	181	239
宿泊延人数	193	182	194	209	210	172
登録延人数	614	540	558	539	539	596
稼働率	79.2	72.0	72.0	69.6	74.4	76.8

- ① 通い延人数 3,963人 訪問延回数 1,882人 宿泊延人数 2142人
 ② 平均登録数 17.1人/日
 ③ 平均稼働率 68.0%
 ④ 平均介護度 2.49
 ⑤ 利用登録者数 25人 (3月末登録者数19人)

(6) 居宅介護支援事業所ひいな
介護度別ケアプラン作成件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1・2	10	10	8	7	7	7
要介護1	37	36	38	38	38	36
要介護2	24	25	23	22	24	26
要介護3	22	18	20	19	19	15
要介護4	9	10	10	9	10	9
要介護5	8	6	5	5	4	4
みなし	0	0	0	0	0	1
事業対象	2	1	1	1	1	1
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1・2	8	8	6	6	6	8
要介護1	41	44	38	38	39	38
要介護2	24	21	23	23	21	21
要介護3	15	18	19	15	17	17
要介護4	10	12	10	9	8	9
要介護5	4	4	3	3	3	3
みなし	0	0	0	0	0	1
事業対象	1	1	2	2	2	2

- ① 介護保険認定確保延人数 1,120人(みなしを含む)
 ② 介護予防認定確保延人数 91人
 ③ 事業対象認定確保延人数 17人

要介護認定調査件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
在宅	6	2	6	4	4	4
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在宅	5	3	4	3	6	8

- ① 年間調査合計 55件

2 施設整備

開設時から使用の厨房機器や特殊浴槽の不具合が多くあり、更新や修繕を実施した。その他、居室エアコンや居室ベッドについて状態を確認し、令和2年度以降計画的に更新していくこととした。

平成31年4月開設の小多機 hina については1年点検を実施したところ大きな不具合箇所はなかった。

3 人材育成

小多機 hina の開設に伴い新卒者 3 名、経験者 6 名が入職した。新卒者については、プリセプター制度によりにプリセプターおよび法人巡回指導担当を中心に個別に介護業務の基礎から悩みまで面談機会を多くとり指導した。経験者については、これまでの経験を活かしながらも法人の理念、行動指針に沿った考え方に立ってもらようよう指導した。

その他職員については、ほぼ全職員を外部研修や法人内他事業所への交換研修に派遣し専門的知識を学ぶ機会や他施設を知る機会を設けた。研修後は施設内研修において報告会や伝達講習会を開催した。

4 選ばれる施設・選ばれる職場

中重度者・認知症利用者受入推進として、他施設事業所で受入困難であったケースにも関係部署が連携しながら勤務体制も工夫して受入を実施した。

各事業所とも利用者の状態に合わせたアクティビティの充実に取り組み、特色を出しながらも利用者獲得に向けては各事業所が連携しながら情報共有を密に対応した。

また、接遇・マナー力を見直すため係会やミーティング等で常に話題とすること意識しながら業務できるよう取り組んだ。

5 I T 化推進

法人ホームページのスタッフブログで施設全体、事業所ごとの活動状況や各種情報を継続的に発信し施設の広報に努めた。

I C T 導入の検討については、小多機開設時に導入した睡眠見守りセンサーについて他事業所での有効性を見極めながら導入の検討を継続したい。また、在宅部門において介護記録ソフトを導入し介護記録や現場日誌を P C 管理としたことで記録の時間が短縮できたり他事業所間の情報共有がスムーズにできたりするようになった。

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携の推進

みゆき会グループとは居宅部門で定期的な研修会を開催しているほか、介護職喀痰吸引等研修において紅寿の里と研修受講や講師派遣で連携した。また、紅寿の里とはサービス提供でも連携できた。

また、地域高齢者会食会の開催し、近隣地域住民の方々をはじめ区長や民生児童委員の方々と打合せ等を密に行うことでより一層連携が強化できた。

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

地域交流ホールを活用し、ひいなカフェや地域高齢者会食会を開催した。ひいなカフェでは季節ごとにイベントを開催するなどして新規来場者獲得に努めた。地域

高齢者会食会では一人暮らしの高齢者の方を中心に健康講話や体操、昼食等を提供し好評をいただいた。

また、昨年引き続きサハトベにばな大ホールで映画上映会を開催した。

災害時の地域連携については、町と福祉避難所の協定を締結しており開設要請時には施設としては対応可能であるが、実際の受入れ等について地域の方々と連携方法を確認していきたい。

8 その他

(1) ひいなの里 施設整備等

月 日	工事名等	請 負 業 者	金額 (税込)
7月6日(土)	事務室ノートPC故障更新(1台)	(株)メコム	135,000円
7月18日(木)	なのはな居室エアコン故障更新(1台)	弘栄設備(株)	253,800円
8月23日(金)	厨房業務用IH炊飯ジャー故障更新	(株)アイホー	140,400円
10月7日(月)	中間浴ポンプ・モーター等交換	岡崎医療(株)	293,240円
10月16日(水)	PC定期更新(10台)	(株)メコム	1,127,736円
2月18日(火)	特浴室・デイ浴室アルミ扉修繕	升川建設(株)	198,000円
2月25日(火)	厨房温蔵庫故障更新	(株)アイホー	627,800円

(2) 諸行事、その他

月 日	行 事 名	会 場	備 考
7月5日(金)	総合防災訓練	ひいなの里 小 多機 hina	通報・避難・ 消火訓練
7月16日(火)	ひいなカフェイベント (調理教室)	地域交流ホール	来場者14名 協力ゆにしあ
8月25日(日)	ひいな祭	地域交流ホール デイフロア等	利用者、家族
10月15日(火)	ひいなカフェイベント (福祉用具展示)	地域交流ホール	来場者13名 協力さふらん
10月20日(日)	敬老会	地域交流ホール	利用者、家族
11月17日(日)	地域高齢者会食会	地域交流ホール	地域一人暮らし高齢者 等23名
12月25日(水)	映画ケアニン上映会 (県 介護のお仕事プロモーション事業)	サハトベに花	来場者41名
1月21日(火)	ひいなカフェイベント (餅つき大会)	地域交流ホール	来場者23名
3月16日(月)	夜間想定総合防災訓練	ひいなの里 小多機 hina	通報・避難・ 消火訓練

(3) アクシデント状況

報告数 1, 3 1 1 件 (内、アクシデント 3 6 4 件 ヒヤリハット 9 4 7 件)
骨折事故等 2 件 (右手第 5 指骨折 右手第 3 指骨折)

(4) 苦情対応

苦情件数 6 件 (内、サービスの質や量に関すること 5 件 その他 1 件)

(5) 車両事故

事故件数 9 件 (内、人身事故 0 件)

《 ながすずの里 》

1 経営基盤の安定

特養平均稼働率98.4%（前年98.1%）、GH平均稼働率97.5%（前年98.6%）、小規模多機能平均登録稼働率99.8%（前年97.9%）、居宅介護担当確保825件（前年1,132件）となった。特養は体調不良等による入院者や退所者が少なく目標を上回った。G.Hは体調不良による入院者や退居される方が多くいたため、目標を下まわった。小規模多機能は登録者の終了がほとんどなかったため安定した稼働となった。居宅は3名から2名体制となったため実数が大きく前年を下回ったが、2名で対応できる上限に近い登録者となり安定した登録者数となった。目標は上限の数値となっていたため届かなかった。ながすずの里全体での収入は予算を上回った。

(1) 地域密着型特別養護老人ホーム

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	833	878	858	842	876	870
平均入所者数	27.8	28.3	28.6	27.2	28.3	29.0
稼働率	95.7	97.7	98.6	93.7	97.4	100.0
平均介護度	4.48	4.35	4.35	4.20	4.17	4.17
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	891	862	895	899	841	896
平均入所者数	28.7	28.7	28.9	29.0	29.0	28.9
稼働率	99.1	99.1	99.6	100.0	100.0	99.7
平均介護度	4.17	4.20	4.17	4.24	4.24	4.30

- ① 延利用者数 10,441人
- ② 平均入所者数 28.5人/日
- ③ 平均稼働率 98.4%
- ④ 平均介護度 4.25（各月末時点平均）
- ⑤ 利用定員数 29床

入所待機者数

(3月末現在)

	未認定等	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
上山市	0	8	15	49	24	13	109

内訳 男性 36人 女性 73人

(2) グループホーム

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延人数	534	514	510	556	558	526
平均入所者数	17.8	16.6	17.0	17.9	18.0	17.5
稼働率	98.9	92.1	98.6	99.6	100.0	97.4
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	538	526	558	542	505	558
平均入所者数	17.4	17.5	18.0	17.5	17.4	18.0
稼働率	96.4	97.4	100.0	92.2	96.7	100.0

- ① 延利用人数 6,425人
- ② 平均利用者数 17.6人/日
- ③ 平均稼働率 97.5%
- ④ 平均介護度 2.79
- ⑤ 利用定員数 18人/2棟

(3) 小規模多機能

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延通い人数	453	439	423	423	437	427
延訪問回数	292	299	294	309	306	311
延宿泊人数	176	161	143	144	147	181
延登録者数	866	884	866	899	899	870
稼働率	99.5	98.3	99.5	100.0	100.0	100.0
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延通い人数	469	468	480	490	465	484
延訪問回数	320	317	323	311	278	302
延宿泊人数	195	215	237	243	234	242
延登録者数	899	870	899	899	841	899
稼働率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

- ① 延通い人数 5,458人 延訪問回数 3,662人 延宿泊人数 2,318人
- ② 平均登録者数 28.9人/日
- ③ 平均稼働率 99.8%
- ④ 平均介護度 1.6
- ⑤ 利用登録者数 29人 (3月末現在登録者数29人)

(4) 居宅介護支援事業所

介護度別ケアプラン作成件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1・2	3	3	3	3	4	4
要介護1	28	27	27	27	27	27
要介護2	29	27	27	28	26	23
要介護3	8	9	8	8	10	10
要介護4	3	4	2	2	3	4
要介護5	3	3	3	4	3	3
みなし	2	0	0	0	1	1
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1・2	4	4	4	4	4	4
要介護1	27	28	28	28	27	26
要介護2	24	24	22	23	20	21
要介護3	8	8	9	9	11	11
要介護4	4	5	7	5	5	6
要介護5	3	3	3	3	3	3
みなし	0	1	1	0	1	1

① 介護保険認定確保延人数 825人

② 介護予防認定確保延人数 44人

要介護認定調査件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
在宅	2	2	9	2	1	4
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在宅	3	5	8	4	7	4

(ア) 年間調査合計51件

2 施設整備

非常用発電機及びボイラー設備の部品交換が必要となり、都度交換を行った。また、居室エアコンの修繕が必要な箇所があったため修繕工事を行った。

3 人材育成

令和元年度もキャリア段位の取り組みを行っているが、アセッサーに1名、キャリア段位取得者1名の養成ができた。キャリア段位取得者として3名の方がまもなく認定され

る予定。役職者のスキルアップ及びそれぞれの抱えている課題解決のため、役職者会議を新たに設け課題解決に向けた取り組みを行った。また、プリセプター制度を利用して新卒者及び中途入職者の指導に役立てた。巡回指導者による定期的な面談は、プリセプター、プリセプティール両者に有効な指導・相談となり、人材育成が順調に行われた。特養の課題取組であった利用者のアルバム作りは、自宅や思い出の地に出かけることで生活歴や思い出を探りながら作成することができた。

4 選ばれる施設・選ばれる職場

特定行為業務従事者研修を1名、認知症介護実践者研修を1名、ユニットリーダー研修、認知症管理者研修及び計画作成者研修に1名参加し資格取得に結び付けることができた。今年度新たに奨学貸付金を1名の職員が利用し、介護福祉士資格を取得している。また、歯科衛生士の助言を受けて、個人個人に合わせた口腔ケアの実践を毎食後に行えた。機能訓練では、柔道整復師の助言を受けて、生活の中での歩行訓練や楽しみながらの活動の他に、個人に合わせた体位交換やポジショニングを随時検討・実施することができた。

5 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携の推進

相談員と居宅介護支援部門がグループ内での定期的な勉強会や情報交換を実施した。その他の関係機関との連携も同様に行った。

6 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の検討

社会福祉法人の公益的取組みとして、利用者負担軽減事業を2名の利用者に対して実施した。かみのやまカフェを地域の方が参加しやすい内容のものを取り入れながら行った。また、長清水地区のサロンの開催に合わせて出張カフェを行い、地域の方との交流を図った。納涼祭では地域の方々と利用者の皆様との交流を行えるよう取り組んだ。

7 その他

(1) ながすずの里 施設整備等

月 日	工事名等	請 負 業 者	金額（税込）
6月28日（金）	非常用発電機部品交換	遠藤設備建設㈱	469,800円
8月26日（月）	厨房ボイラーの部品交換	遠藤設備建設㈱	125,280円
10月8日（火）	厨房ボイラーの部品交換	遠藤設備建設㈱	127,600円
10月8日（火）	2階東系統ボイラーの部品交換	遠藤設備建設㈱	29,700円
11月11日（月）	小規模多機能居室エアコン修繕	遠藤設備建設㈱	38,500円

(2) ながすずの里 諸行事

月 日	行 事 名	会 場	備 考
4月14日(日)	長清水地区廃品回収手伝い	長清水公民館	3名参加
6月25日(火)	防災訓練	ながすずの里	総合訓練(日中想定)
8月16日(金)	納涼祭	ながすずの里	
9月16日(日)	敬老会	ながすずの里	
9月29日(日)	羽州街道駅伝大会参加	本庄地区	
10月28日(月)	防災訓練	みずほの里	総合訓練(夜間想定)
11月10日(日)	長清水地区廃品回収手伝い	長清水公民館	2名参加

(3) アクシデント状況

報告書数 698件(内ヒヤリハット391件)

骨折事故等 2件

(腰椎圧迫骨折1件、恥骨骨折1件)

(4) 苦情対応

苦情件数 1件(サービスの内容に関すること1件)

(5) 車両事故

事故件数 0件(内、人身事故 0件)

令和元年度 苦情受付結果

区分	分類	みずほ	ひいな	ながすず	
受付内容	職員の接遇に関すること	3	0	0	
	サービスの質や量に関すること	1	5	1	
	説明・情報提供に関すること	0	0	0	
	利用料に関すること	0	0	0	
	被害・損害に関すること	0	0	0	
	権利侵害（虐待・暴力・暴言）に関すること	0	0	0	
	その他	1	1	0	
	計	5	6	1	
処理内容	解決済	施設内で解決 （苦情解決責任者、受付担当者との話し合いや改善策による）	5	6	1
		第三者委員や上記以外の方法での解決	0	0	0
	話合い継続中	0	0	0	
	今後、改善を要する	0	0	0	
	計	5	6	1	

令和元年度 リスク報告

区分	分類	みずほ	ひいな	ながすず	
報告内容	利用者に関する こと	転倒	106	59	46
		転落	65	32	23
		薬のトラブル	36	18	31
		誤嚥等	6	3	1
		外傷等	563	152	146
		離施設	4	0	0
		異食行為	13	9	11
		その他	77	91	49
	施設経営に関する こと	法令規制	0	0	0
		競争環境	0	0	0
		事業戦略	0	0	0
		資金調達	0	0	0
		保証債務	0	0	0
		損害賠償	0	0	0
		サービス	0	0	0
		個人情報	0	0	0
		人材確保	0	0	0
		人材教育	0	0	0
		労働安全	0	0	0
		その他	0	0	0
	計	870	364	307	
損害 保 険	上記中、損害賠償保険対象となった案件	0	0	0	
そ の 他	上記中、解決の見込みのない案件 ()	0	0	0	